

国連の掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に観光を通じて貢献していく――

和歌山大学国際観光学研究センター(CTR)は、健全で持続可能な社会の発展に寄与するというミッションの下、観光学研究を推進しています。2018年度は「観光とSDGs」を年間テーマとして、さまざまなセミナーを開催します。

SDGs #14 海の豊かさを守ろう

Surfing “contaminated” seas: Life and polluted leisure in the wake of Fukushima’s triple-disaster

東日本大震災に始まる一連の被害の後、福島
のサーフコミュニティが放射能に汚染された海岸
線をどのように考え、体感し、関わっているの
かを考察します。現地のサーファー達へのイン
タビュー映像等を交え、五感で「汚染」を捉え
ることで、「汚染された」時間と空間の中で自
由な時間を過ごすことへの理解を深めます。
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

* 事前申込・参加費 不要。

* セミナーは、英語で行われます。

2019年 **1月24日(木)**
14:50~16:20

会場 **和歌山大学**
国際観光学研究センター会議室
(西1号館 107会議室) [和歌山市栄谷930]

講師 **Dr. Adam Doering**

国際観光学研究センター専任研究員



お問い合わせ先 **和歌山大学 国際観光学研究センター**

〒640-8510 和歌山市栄谷930 西1号館(経済学部南棟)1階

TEL : 073-457-7025 FAX : 073-457-7886

Email : info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp HP : <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>